

BEATA MUSICA TOKIENSIS 12TH CONCERT
ベアータ・ムジカ・トキエンシス 第12回公演
～グループ結成10周年・CD発売記念演奏会～

デマンティウス「ヨハネ受難曲」
～ルター派に受け継がれるラッソの系譜～
レクチャー付きコンサート

ヨハン・クリストフ・デマンティウス Johann Christoph Demantius (1567~1643)
「ヨハネ受難曲」：Passion nach dem Evangelisten Johannes

レオンハルト・レヒナー Leonhard Lechner (1553~1606)
生と死についてのドイツ語格言集：Deutsche Sprüche von Leben und Tod

オルランド・ディ・ラッソ Orlando di Lasso(1532~1594)
私の魂は死ぬほどに悲しい Tristis est anima mea
主よ、我らに平和をお与え下さい Da pacem Domine 他

※曲目は予告なく変更することがございます。

ベアータ・ムジカ・トキエンシス Beata Musica Tokiensis
鏑木綾・望月万里亜・長谷部千晶・及川豊・田尻健・小笠原美敬

企画アドバイザー・お話 斎藤基史

2023年

聖グレゴリオの家賛助会チャリティーコンサート
～聖グレゴリオの家 活動支援のために～

3月25日(土)14:30開演(13:45開場)

聖グレゴリオの家聖堂(限定70席)

.....

3月29日(水)19:00開演(18:15開場)

日本福音ルーテル東京教会

※いざれも開演15分前より、斎藤基史氏による
レクチャーがございます。

■チケット(全自由席)

一般 4,500円 ペア 8,500円 学生 2,500円

TIGET限定価格

一般 4,250円 ペア 8,250円 学生 2,250円

※学生券は、当日受付にて学生証をご提示下さい。

※ペア券の取り扱いは前売りのみとなります。

■チケット取扱

TIGET(インターネット予約サイト)

3/25聖グレゴリオの家公演 <https://tiget.net/events/212916>

3/29ルーテル東京教会公演 <https://tiget.net/events/212917>

聖グレゴリオの家宗教音楽研究所(3/25公演の一般チケットのみ)

TEL: 042-474-8915 FAX: 042-474-8832

HP: <https://st-gregorio.or.jp/>

TIGET

QRコード

公演内容に関するお問い合わせ:トキエンシス beatamusicatoki@gmail.com 042-455-1997(公演当日以外)

主催:ベアータ・ムジカ・トキエンシス(公式サイト <http://beatamusicatoki.wix.com/beatamusicatokiensis>)

ベータ・ムジカ・トキエンシスが「トレント公会議から450年へドイツ・カトリック音楽の豊穣」公演でデビューしてから2023年で10年目を迎えます。オルランド・ディ・ラッソをはじめ16・17世紀に活躍して音楽史上は有名でも、日本ではなかなか演奏されない作曲家たちの作品を演奏してきました。そして、ついにラッソ「マタイ受難曲」CDを発売するに至りました。これまで、わたしたちの演奏を聴き続け、ご支援いただいた方々に感謝申し上げます。

さて、初CDの発売記念企画として、17世紀初頭にルター派の重要な作曲家・音楽理論家として活躍したヨハン・クリストフ・デマンティウスの「ヨハネ受難曲」を演奏します。6声で作曲されたモテット様式のドイツ語受難曲としては最後の作品。冒頭の半音階的フレーズ、語りと登場人物のセリフの対比、場面ごとの劇的な変化など、ラッソ世代の語法を受け継ぎながらも、バロック時代の新しい要素に満ちた傑作です。CDに収録された復活節にふさわしいラッソのモテットとともに、彼の弟子でルター派の作曲家であったレオンハルト・レヒナーの「生と死についてのドイツ語格言集」も演奏予定です。これまでのベータ・ムジカ・トキエンシスの企画と同様、知られざる名曲と作曲家たちの繋がりが体験できる貴重な機会です。ぜひ、ご来場ください。

(企画アドバイザー:斎藤基史)

《Beata Musica Tokiensis メンバー紹介》



鎌木 純(かぶらき あや／ソプラノ)

国立音楽大学声楽科卒業、東京藝術大学大学院古楽科バロック声楽専攻修士課程修了。声楽を稻森雅子、益田道昭、佐竹由美の各氏に、バロック声楽を鈴木美登里、野々下由香里の各氏に、ルネサンス・ボリフォニーーやグレゴリオ聖歌の演奏法を花井哲郎氏に師事。古楽アンサンブル、コントラポンツ、コーラ・リベロ・クラシコ、ハルモニア・アンサンブル、室内合唱団「日唱」の公演や収録に参加。ヴォーカル・アンサンブル「カペラ、サリクス・カンマーコア、ベータ・ムジカ・トキエンシス等のメンバー。カルテット・プロヴィゾワール主宰。



望月 万里亜(もちづき まりあ／ソプラノ)

大宮光陵高校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。これまでに声楽を朝倉蒼生、佐々木典子、古楽声楽を鈴木美登里の各氏に師事。日壇文化協会主催フレッシュコンサートにてアウガルテン賞受賞。ルネサンスのボリフォニーーをはじめバロック期の声楽作品やロマン派のドライソルトを得意とし、バッハのカンタータや「ミサ曲口短調」、モーツアルト「ハ短調ミサ」ソプラノII、ペルゴレージ「スター・バト・マーテル」等、教会音楽にてソリスト及びアンサンブルメンバーとして多数出演、録音に参加。「バッハ・コレギュム・ジャパン」「ベータ・ムジカ・トキエンシス」「レ・グラース」各メンバー。



長谷部 千晶(はせ ちあき／ソプラノ)

フェリス女学院大学音楽学部器楽学科卒。声楽を花井尚美、鈴木美登里、原雅巳、古楽声楽アンサンブルを花井哲郎の各氏に師事。ルネサンスのアカペラアンサンブルをメインに活動する他、ジェスチャー付バロック・オペラにも多数出演、指導アシスタントを務める。ルネサンス期の記譜法である白色計量記譜法を指導。楽曲のアカペラ編曲も手掛ける。「レ・グラース」「ベータ・ムジカ・トキエンシス」各メンバー。



及川 豊(おいかわ ゆたか／テノール)

盛岡市出身。岩手大学教育学部及び東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。バッハのカンタータや、シュツツ、シャルパンティエ、ヘンデル、モーツアルトの宗教曲を中心にソリストを務める。福音史家としてはバッハのみならず、H.ディストラー、ヘルツォーゲンベルクの受難曲においても好評を得た。グレゴリオ聖歌・中世・ルネサンス期のアンサンブルの分野においても、活躍しており、ヴォーカルアンサンブル「カペラ、ラ・フォンテヴェルデ、聖グレゴリオの家聖歌隊「ファヴォリート」の多くの演奏会、録音に参加。聖グレゴリオの家宗教音楽研究所合唱講師。



四尻 健(たじり たけし／テノール)

熊本県出身。関西学院大学法学院法律学科卒業。エリザベト音楽大学大学院音楽研究科宗教音楽専攻修士課程修了。フランスのオーベルヴィリエ・ド・クールヌーヴ地方音楽院にてバロック声楽のDEM(音楽研究資格)取得。ヘンデルの「メサイア」、バッハの「ロ短調ミサ」、モーツアルトの「レクイエム」などのソリストとして様々なコンサートに出演。オペラではヘンデルの「アルチーナ」オロンチ役、ラモーの「プラテー」テスピス役などを演じる。エリザベト音楽大学非常勤講師。



小笠原 美敬(おがさわら ゆしたか／バス)

東京藝術大学大学院修了。平成14年度文化庁芸術家在外研修員としてドイツに留学。故・小笠原克美、高橋大海、マックス・ファン・エクモント、ノーマン・シェトラー、ペーター・コーエーの各氏に師事。ライニッシャ・カントライ、コレジウム・ヴォカーレ・ゲント、BCJなど世界屈指の古楽アンサンブルのメンバーを歴任し、古楽に精通するバス歌手の一人として国内外で数多くの演奏会や音楽祭に出演している。「ラ・フォンテヴェルデ」メンバー。



斎藤 基史(さいとう もとふみ／企画アドバイザー・お話)

埼玉県出身。成城大学大学院博士課程修了。戸口幸策氏に師事。専門はルネサンス宗教音楽。地方公共団体ホール勤務後、2000年よりヴォーカル・アンサンブル「カペラ、コンラボント」のコンサート企画、運営などを担当。2005年から2008年まで目白バロック音楽祭実行委員。古楽イベント企画「Kogakulian」メンバー。共著「CDで聴くキリスト教音楽の歴史」共訳「西洋の音楽と社会2—花開く宫廷音楽」CD解説執筆多数。2011年より音楽修辞学勉強会主宰。

聖グレゴリオの家賛助会チャリティーコンサート ～聖グレゴリオの家 活動支援のために～

聖グレゴリオの家 聖グレゴリオの家は、1979年9月に独立宗教法人として故ゲレオン・ゴルドマン神父(フランシスコ会)によって設立され、祈り、研究、教育という3本の柱から成り立っています。その目的は、祈り、典礼を祝いながら、教会音楽の研究、保存と普及、教育を行うことになります。

聖グレゴリオの家賛助会 故ゲレオン・ゴルドマン神父によって創設された当研究所は、神父の母国ドイツや諸外国からの物心両面の支援に頼って参りました。しかしながらゲレオン神父の帰天と援助をして下さった方の高齢化、世代交代に伴い、その支援は必然的に細りつつあります。海外の支援に頼るのではなく日本社会の中で聖グレゴリオの家の活動を支えていくために賛助会は2009年に発足しました。

聖グレゴリオの家

東久留米市冰川台2の7の12

TEL:042-474-8915 FAX:042-474-8832

ホームページ <https://st-gregorio.or.jp/>

※お電話にて、または「お名前、連絡先、枚数」をご記入の上FAXでお申し込みください。

また、聖グレゴリオの家ホームページの「お問い合わせ」からもお申込みいただけます。

日本福音ルーテル東京教会 東京都新宿区大久保1の14の14

